外科に受診中の患者さんへ

臨床研究の実施に関するお知らせ

現在外科では、下記の臨床研究を実施しております。
この研究では、患者さんの日常診療で得られた試料・情報を利用させていただきます。
ご自身の試料・情報がこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、試料・情報の利用を停止することができます。ただし、すでに研究結果の解析が終了し、公表されている場合などに、あなたの情報のみを取り除くことができない可能性もあります。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身の試料・情報がこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

●研究課題名

術前主膵管径３mm 以下で柔らかい膵実質を持つ症例における膵液瘻リスク因子の同定：
DAIMONJI-Study 事後解析

●研究の目的

2017 年 10 月から２０２０年 7 月までに当院で膵頭十二指腸切除術を行った患者さんを対象に、通常の診療で得られた試料・情報を収集・解析します。その結果、術後合併症である膵液瘻がおこりやすい因子を同定し、より安全な手術方法を確立することを目的としています。

●対象となる患者さん

2017 年 10 月から２０２０年 7 月までに当院で膵頭十二指腸切除術を行った患者さんで、膵管の太さが３mm 以下で、かつ手術中に評価した膵臓の硬さが「柔らかい」と主治医が判断した患者さん。

●研究予定期間

2025 年 1 月 20 日※から 2026 年 1 月 20 日

※ただし、病院長の許可日以降に開始します

●研究機関の長

国立病院機構京都医療センター　病院長　小池薫

●使用させていただく試料・情報

・年齢、性別、身長、体重
・病名、重症度
・手術の情報
・術後経過
・CT 画像　　等

●個人情報の取り扱いと倫理的事項

研究に利用する試料・情報は、患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し加工しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。
この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり加工していますので、患者さんのプライバシーは守られます。
なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て、病院長の許可のもと実施しています。

●研究機関（情報管理責任者）および問い合わせ先
国立病院機構京都医療センター
研究責任者　外科医長　中村公治郎
研究分担者　研究員　　成田匡大
住所：京都市伏見区深草向畑町 1-1
電話：075-641-9161

2025 年 1 月 20 日作成　第 1.0 版